



ROTARY CLUB OF FUJIMI

富士見ロータリークラブ週報

第2086回例会 平成30年 4月27日(金)

【クラブ協議会】

NO2943

2018-5-11発行

2017~2018年度



ロータリー：
変化をもたらす

国際ロータリー会長 イアンH. S. ライズリ
『ロータリー：変化をもたらす』

第2570地区 ガバナー細井保雄
テーマ『RI戦略計画を皆で一緒に実行しよう』

【会長】羽石 隆

【副会長】大坪 進

【幹事】横田昌則

【副SAA】西崎哲章

【点 鐘】 会長 羽石 隆会員

【斉 唱】 ロータリーソング「我等の生業」

【会長の時間】 会長 羽石 隆会員

皆様、今日は。この所、暑い日が毎日続きますが、体調管理は如何でしょうか。沖縄の方ではハシカかはやって感染しているようです。名古屋付近まで感染が伸びているようですのでお身体には気を付けていただきたいと思ひます



さて、本日、歴史的や大ニュースがありました。南、北、首脳納会議が韓国板門店でありました、テレビで見た方も多くおられたと思ひます。38度線を両首脳が握手をしながら、またいで渡っておいりました、これから両国が平和に向け進展していくことが世界平和に繋がることと思ひます。しいては日本の拉致被害者の早期解決につながればと、思っているのは日本全国民の願だと思ひます。是非、良い方向に発展して拉致被害者が無事帰ってくる事心から願っております。

さて、4月の22日には次年度予定の地区研修、協議会が所沢市三ヶ島にあります。早稲田大学所沢キャンパスでございました。当クラブから次年度の委員長の会員が出席頂きました。朝10時の点鐘から始まって夕方4時15分の閉会点鐘まで本当にご苦勞様でした。又、当クラブ地区役員坂本パストガバナー始め、下山部門委員長、そして地区役員の皆様には大変ご苦勞様でした。次年度も頑張ってくださいと思ひます。尚、次年度地区大会は4月13日・14日との事是非、今から皆様にもご予約お願い致します。尚、各部門別分科会については 本日報告発表が予定されてございますので宜しくお願ひ致します

さて、本日研修委員会の入会5年未満の研修がございます。テーマが「我が富士見ロータリークラブの未来」本音で語ろうで栗原委員が頑張る音頭を取っていますので本日を楽しみにしております。大いに本音で語って最後は大いに飲みましょう。宜しく、お願ひ致します。羽石年度も後2ヶ月になりました、本日、理事会がございまして宜しくお願ひ致します。

最後になりましたが明日からゴールデンウィークに入りますが、旅行やら遊びに行かれる方が沢山いらっしゃると思ひます。気を付けて行って頂きたいと思ひます。

【幹事報告】幹事 横田昌則会員



1) 例会変更の件

1. 朝霞RC

5月 1日(火) 例会取消(法定休会)

※5月3~5日 GW連休のため

2. 朝霞キャロットRC

5月 7日(月) → 例会取消

5月21日(月) → 親睦旅行 大洗

5月20日(日)・21日(月)

3. 当クラブ

5月 4日(金) → 祭日につき例会取消

2) 次の書類を回覧します

1. 5月のレート=1ドル 108円

2. オリエンテーション閉講式

及び歓送行事のご案内

5月20日(日)14:00~ 紫雲閣

3. 梅沢定彦PGよりお礼状

4. 寄居RCの新住所

5. 第2グループ親睦ゴルフ大会収支報告書と

成績表

6. 志木柳瀬川RC次年度役員理事のお知らせ

3) 例会終了後、第15回目の理事会開催

【委員長報告】

○公共イメージ委員会→委員長 萩原喜八郎会員

ロータリーの友4月号

横書きP3

RI会長メッセージ イアンH. S. ライズリ - オレゴン州ポートランドで開催された1990年ロータリー国際大会で当時のパウロ・コスタ国際ロータリー会長エレクトは「今こそ、ロータリーが声を上げ、リーダーシップを発揮し全てのロータリアンに自然資源を守るための名誉ある聖戦へ参加するよう、促す時です」と集まったロータリアンに語りかけ、「我らの天体、地球の保全」という環境保全プログラムを立ち上げることを宣言しました。これは木を植え空気や水質の浄化に努め、未来の世代の為に地球を守ろうと環境問題を奉仕活動に組み込むよう呼び掛けたものです P9 RIは「子どもたちの命と未来を守る」と、世界の子どものためにポリオ撲滅を約束している。困難だと思われていたインドでのポリオ撲滅2014年に達成された。これが世界のポリオ撲滅活動に希望と勇気を与えた。諦めずに皆で協力しあえば不可能な事はない、夢をあきらめない、このことを改めてインドでのポリオ撲滅活動から学んだ。ロータリーの夢「ポリオ撲滅」その達成まであと少しである

(第2830地区2001-01年度ガバナー)

P15

日本と異なる雰囲気の例会を楽しむ

新所沢RC 中川 潤

昨年、ハワイ旅行を計画し、第2570地区の「日豪青年相互訪問プログラム」を通じて知り合ったオーストラリア・ジュンダラップRCのリンゼイ・マクラウド夫妻、同地区の所沢中央RCの大館廣・喜美子夫妻を誘いハワイのサウスヒロRCにメークアップを打診このクラブは1956年創立の歴史あるクラブです。

P16 海外メークアップ事情とお奨めツール

メークアップに当たっては現地に知り合いがいるクラブがあれば簡単ですが、そうでない場合にはRotaryClbuLocator (次のページ参照)の活用をお勧めします。英語版アプリはスマホやタブレットにダウンロードしておけば何曜日、何時から、どこで、どのクラブの例会があるかすぐわかります。世界中の例会を網羅していて本当に便利です。

P34 地区別クラブ数・会員数一覧表

第2570地区 51クラブ 1644名 (17年1月末1652名)

34地区合計2271クラブ 89859名(17年1月末89624名)

【出席報告】委員長 長根章浩会員

4月27日	正会員数	免除会員	出席率
会員数	43名	11名	
出席数	25名	4名	78.3%

【ニコニコBOX】吉野欽三会員

羽石会長、横田昌幹事

先日の地区研修協議会、ご苦勞様でした。

萩原喜八郎会員

家内の誕生祝、有難う。

江沢康夫、野崎秀一会員

早退致します。

浅見隆広、萩原喜八郎会員

前回欠席しました。

本日合計¥8,000



【クラブ協議会】次年度会長 横田昌則会員

次年度会長 横田昌則会員

4月22日(日) 早稲田大学キャンパスで開催

2018年度RI第2570地区、地区研修・協議会の報告
第一本会議 点鐘 茂木 正ガバナーエレクト

挨拶・役員紹介

次年度分担金及び予算承認・次年度ホストクラブ承認が提案され半期地区分担金1名14,100円、地区予算は何点か修正しての承認となるようです次年度地区研修・協議会ホストクラブとして川本RCが承認されました。又、地区戦略委員会からの提案としてガバナー選出と地区役員に関する提案がなされました。詳細はガバナー月信掲載です。

会長部会の報告

はじめにサブリーダーの松本光司次年度地区研修委員(坂戸さつき)より、会長の心構え、やるべき事などのお話がありました。会長の仕事としてクラブのマネジメント、会員のモチベーションの喚起、会員同士の親睦を図り、また地域社会におけるロータリーへの理解とイメージの向上、奉仕プロジェクトの実施など1年間重要な役割があります。具体的には理事会やクラブ協議会の計画、ガバナー公式訪問の準備、財務の監督、クラブデータの整理、特にマイロータリーを使いこなして頂きたいとのことでした。続きまして茂木正ガバナーエレクト【私達の年度の運営方針】の説明がパワーポイントとVIDEOを使いながらありました。

運営方針

1. 国際平和への活動と推進、ロータリー活動の根本をなす「世界で善い事をしよう」を更に推し進める。
2. インスピレーションを与えられる為の自分創り
3. 会員増強について
4. 楽しいロータリー活動を目指す。

2018~19年度RIバリ・ラシン会長テーマ

『インスピレーションになろう』

BE THE INSPIRATION

RI会長の指針を受けての地区テーマ

『想いを繋ぎ地域と国の発展に奉仕する』

ロータリーの活動の根源をなす世界で善い事をしようと言う方針はもとより、その大きな柱はポリオの撲滅と会員増強です。会員皆様はそれぞれの地域善い事をしたいと取り組んでこられました。私達ロータリアンの活動は地域や国を越えて世界平和へと繋がってゆくものです。その善い事をしようと言うロータリー - の仲間一人でも多い方がいい、一人でも多い力が大きな力を得る事が出来、目的に一日も早く到達出来るものと考えています。会員増強は活動を更に強いものへと押し上げるものです。そして何よりクラブや会員相互の関係をより善くするものです。そうした皆様の想いをロータリーの実践を通して自己実現と共に体现する継続的な変革を求め、ロータリアンそれぞれがインスピレーションを与えられる存在に、影響を与えられるリーダーになってゆく事。それがインスピレーションになろうと云う事であります。結果として地域がもっと善くなり、国が発展する事が奉仕の在り方の一つと思います。この国に生まれ、この地域に育てられた私達は今度はこの国と地域にロータリー活動で奉仕するのです。国際平和への活動と推進ではパラオ共和国へ医療品の援助と医師団の派遣を財団の補助金申請して計画をしているそうです。

茂木 正ガバナーエレクト

はペリリニュー島へは遺骨の収容活動としてすでに十数回も行なっているそうです。パラオ島では医師が不足しており、パラオとの交流を図るという事でした。

又、目標として*各クラブに於いて、会員数の10%以上の純増を達成する。*50%以上の会員がMyRotaryにアクセス登録をする。地区研修・協議会が終わり各委員会で炉辺会合開き、方針を検討して下さい。又、5月中に年度計画書の原稿提出をお願い致します。次年度公式訪問は8月10日(金)です。7月の新年度開始時点に間に合わせてと思います。

○幹事部会 星野信吾会員

地区幹事の渋澤氏によりクラブ幹事の役割と題して

深谷危機管理委員長より幹事の心得を伺いました。

クラブ幹事の仕事

1. 幹事の仕事を効率的に行うたMyRotaryの積極的な活用を図る
 2. 効果的な運営を支えるためにクラブ管理運営を行う
 3. 事務局とクラブを繋ぐために会員デ-タ-を管理する
 4. 財務：会費、人頭分担金、財団寄付の支払を管理する
 5. 記録管理：クラブ規定を確認し、資料を管理する
 6. リソース：クラブ運営のための相談相手と資料
- 以上の事を幹事として把握し、各委員会と連絡を密にして円滑なクラブ運営が出来るよう努力して参ります。

○クラブ奉仕部会 奥田功次会員

テーマ 『夢と時を繋ぐ』

クラブ奉仕部門は、クラブの会員同士の関係を育み誇れるクラブ作りのために、積極的な会員増強を実行して、地域社会と連携した活動が基本になります。ロータリーが誕生して114年になろうとしています。クラブ奉仕部門は、クラブの会員同士の関係を育み誇れるクラブ作りのために、積極的な会員増強を実行

して、地域社会と連携した活動が基本になります。ロータリーが誕生して114年になろうとしています。この長い歴史の中で、社会も大きく変わってきましたその大きな環境の変化に対応できてきたでしょうか。出来ていない部分も有ったのではないのでしょうか。それは会員数の推移を見ても分るのではないのでしょうか。今こそ、変えてはいけないロータリー精神と変えなければいけない部分に勇気を持って踏み込む事も不可欠でしょう。それが未来へ繋げる私たちの責務と考えます

会員がいてはじめてクラブは効果的な活動を行う事が出来ます。我々のこの素晴らしい活動を地域社会に発信していきましょう。魅力あるクラブ作り、元気なクラブ作り、楽しいクラブ作りを目指して、地区のテーマ『想いを繋ぎ地域と国の発展に奉仕する』を旗印に揚げ、夢と時を繋いでいきます。

クラブ奉仕部門は会員増強委員会と公共イメージ委員会と構成されています。会員増強では次世代の人づくりをめざし、公共イメージの向上により、魅力あるクラブ作りが出来た時、自ずと人の輪が広がっていく事でしょう。
会員増強純増10%以上・出席率向上・公共イメージとロータリーの認知度向上
戦略計画 3年計画で地区2000名を目指す。
地区クラブ奉仕部門委員長

向井正義会員 深谷東所屬

○職業奉仕部会→

委員長 島田敏郎会員

下山職業奉仕部門委員長より

基本方針の説明

職業奉仕はロータリーの目的の第2項を土台としており、この項でロータリアンは次の3つのことを奨励し育むことが求められている。

- ・職業上の高い倫理基準
- ・役立つ仕事はすべて価値あるものという認識
- ・社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする

職業奉仕の実践例として

- ・例会で、各会員が自分の職業について話し、互いの職業について学び合う
- ・地域社会での奉仕プロジェクトで職業スキルを生かす
- ・高潔さを重んじて仕事に取組み、言動を通じて模範を示すことで倫理的な行動を周囲に促す
- ・若者のキャリア目標を支援する
- ・専門能力の開発を奨励し、指導する

ロータリーの原点を考えると、一業種一名という業界を代表する職業人のクラブで倫理性を大事にし、会員同士例会を通じ自己を高め、寛容の精神で友人になり、社会に奉仕する団体であることが原点ですが現在一業種一名は緩和されましたがこの精神は大切な原点であり、ロータリーの基本であり以上のことから、職業奉仕の概念を大事にし、クラブと会員両方の役割、具体的な実践活動の方法を模索し推進することを基本方針とする。



永島職業奉仕委員長より

- ・職業奉仕の実践活動を各クラブで行ってほしい
- ・ロータリーの友に掲載された私が実践する、考える職業奉仕という特集記事より実践例の紹介がありました

山口高校生社会体験活動支援委員長

- ・就労体験の受け入れ事業所の募集についての説明
- ・協力事業所数調査のお願い

職業奉仕部門セミナー

第1回 7月22日(日) 紫雲閣

第2回 1月

○青少年奉仕部会→委員長 吉野欽三会員

全大会では青少年交換委員会を縦糸にライラ、アクト委員会を横糸として青少年交換プログラムを編みこんでいきたいとのことであった。又、グループ討論では青少年交換事業における財政的負担、ホストクラブ、ホストファミリーの不足等、現在、そして今後の課題について意見交換を行いました。

○R財団部会→委員長 石川 泉会員

①留学生 6つの国 7つの大学

奨学金 グローバル補助金 一奨学金

大学院レベルの留学

最低30,000\$上乗せとして15,000\$から

200,000\$ある 今一人留学次年度も2名合格しているが1名のみなので困っている

②財団寄付

ポリオプラス今年度は4名→目標はゼロアフガニスタン グローバル補助金WF一3000\$ 海外地区補助金 DDF→

今多くなってきて少しづつ減っている 当クラブは昨年ホテルの為に使用

平和センター

○社会奉仕部会→委員長 森田仁一会員

活動方針

坂本PGの挨拶から始まり、社会奉仕部門委員長 西澤長次さんから話がありました。社会奉仕はクラブの所在する地域内の人々の文化的な生活環境基準を向上させる為に時にはロータリークラブが他団体と提携してロータリアンが行う各種事業活動です。社会奉仕部門は今年度も継続事業活動を4つの委員会に分けて活動を行います、

その4つの委員会とは、

1. 地域社会奉仕委員会

地区51クラブの社会奉仕活動事業の情報を収集発信し、各クラブの情報を共有し、活発なロータリー活動を行えるよう支援します2570地区のHPで29クラブの社会奉仕活動を公開してますので是非参考にして頂きたい。次にロータリー希望の風奨学金については、東日本大震災の災害孤児で大学生(短大)または専門学生に卒業まで月額5万円支給しています(返還不要)2018年3月現在で137名の奨学生が給付を受けています、奨学金給付延べ人数は330名となりました、皆様の温かいご支援を今後ともよろしくお願いします。

2. アイバンク委員会

アイバンクの説明や解説をして納得理解の更なる推進をしていきたい。角膜提供(検眼)推進を行ないー

人でも多くの失明者を救う為の登録活道を継続します因みに現在当クラブでは5人の方が登録されています

3. 世界の遺産・無形文化遺産登録推進委員会

さきたま古墳群の「めざせ世界遺産」運動を2770地区地区にも広げ、埼玉県下のロータリアンの協力者の増強を推進します。

4. プライダル委員会

ロータリアンの推薦を受け登録した独身の男女の成婚率を高めるため、より良い機会の提供活動を行います。登録者推薦にご協力をお願いします。

以上四つの委員会でしたが冒頭に坂本PGの挨拶の中であと二年後くらいには職業奉仕委員会と青少年委員会とが社会奉仕委員会に吸収されてしまうとの話でした。2委員会の事業がまさに社会奉仕の一環という事らしいですが益々、社会奉仕部門が大所帯になり大変な委員会になるのではと個人的に懸念しているところです

○ロータリー米山記念奨学部会→

委員 柳田政男会員

浅見委員長の代わりに出席しました。諮問委員の真下和男PGより挨拶を頂いたあと、分科会が始まりました。島崎部門委員の基本方針説明は地区研修・協議会で配布された資料に記載していますので、ここでは省略され、パワーポイントを使用し、DVD等で説明されました。

DVDの主な内容ですが米山奨学制度の事を理解して頂く為のもので米山梅吉翁の生い立ちや、この事業を立ち上げた経過、奨学会の仕組み等、当地区の説明、財団設立50周年記念DVDが放映されました。

いずれにしてもこの基金は会員皆様の奉仕の気持ちで成り立っていますので寄付金(普通寄付と特別寄付併せて15,000円)をお願いします、と結ばれました。その後質疑応答の時間に入り、一会員から奨学生は月額10万円の奨学金を受領していますがアルバイトを多くやっている学生がいるがこれでよいかの質問がありました。この件については後日地区委員で検討するという事で質疑は終わりました。

当部会は33名の登録でしたが各クラブは米山奨学制度をよく理解しているのかわかりませんが半数程度の参加でした。

【点鐘】会長 羽石 隆会員

例会日	毎週金曜日
時間	12:30~13:30
事務所	〒354-0022 富士見市山室2-10-10 島田ビル201号
電話	049-251-6596 FAX049-252-3848
例会場	島田ビル1F
Eメール	fujimi-re@nifty.com

会報・IT委員会	週報担当:小椋博之
委員長:小椋博之	副委員長:増田 茂
委員:吉野欽三 萩原喜八郎 長根章浩	吉原孝好 浅見隆広 西崎哲章